

要 望 書

平成 31 年 1 月

七分一自治会



要望項目①

県道柿谷・池田線の整備推進について

県道柿谷池田線の改良事業につきましては、何かとお世話になり厚くお礼申し上げます。

平成 13 年度の用地買収を含む柿谷地区までの拡幅整備、また、平成 21 年度、25 年度、27 年度に引続き 30 年度におきましても、当地区内の住宅密集地等における道路幅員の拡張及び側溝整備を完成していただき、住民一同心から感謝しています。

しかしながら、七分一地区内の当該県道におきましては、正顕寺から農免道路交差点までの区間は、依然として歩道整備及び道路の改修・改善が未完成な区間として残されております。当該区間は、人家の密集と道路幅員の狭隘さ、道路排水溝の深さなどから、通学児童・生徒や高齢者等の通行人への危険性及び対面通行車両の事故の度合いは高いものがあります。

また、能越道氷見インター（大野地内）の供用開始及び国道 415 号の改良工事の本格化など道路・交通環境等の変化により、地区内を通行する交通量が増加傾向にあるのが現状です。

つきましては、財政状況が厳しい折とは存じますが、当地区の道路状況をご賢察の上、一部未改修等区間における道路整備事業を早期に着手・事業推進していただき、地域住民にとって安心して安全な生活環境を整備して下さいますよう心からお願い申し上げます。

氷見市七分一自治会

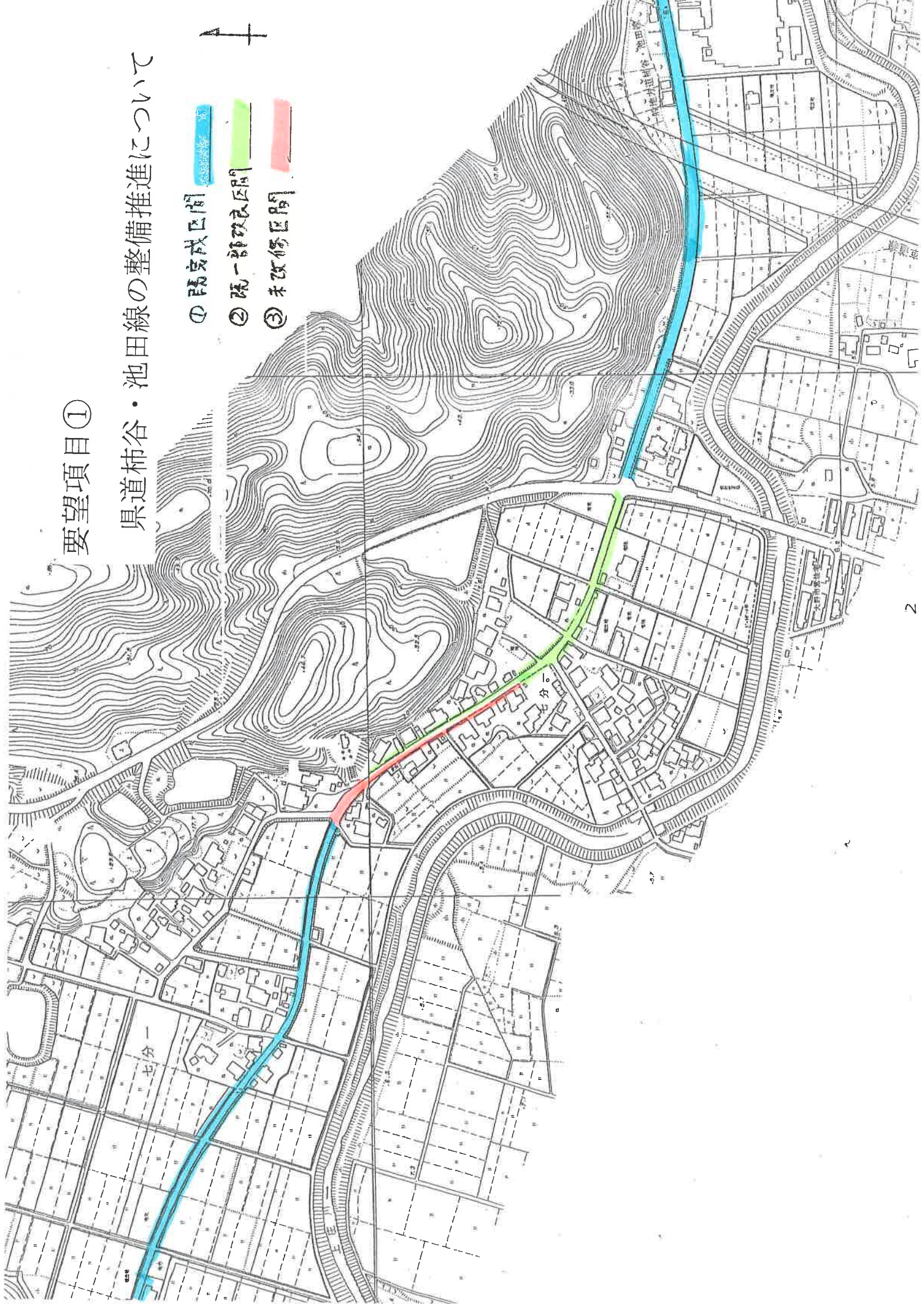
会 長 野 手 秀 賢



要望項目①

県道柿谷・池田線の整備推進について

- ① 既設区間
- ② 既一部改良区間
- ③ 未改修区間



要望項目②

上庄川の治水対策事業の促進について

七分一地区は、上庄川下流部にあり、当地区を縦断する当該河川は、地区内の3箇所において大きく蛇行しております。加えて堤防の高さにおいても当地区の対岸（上庄川右岸・泉地区及び大野地区）に比べてかなり低くなっており、このことに起因して農業用排水路の排水口位置も低くなっています。

近年、河川の改修整備が進み大きな災害の危険が少なくなっているというものの、当地区では梅雨時に限らず多雨期及び豪雨の際には地区内の農地等において恒常的に水害に見舞われ、遊水池化による農地冠水被害を被っています。とりわけ近年の農地冠水は、大量の流木及び生活ゴミ等が流入することとなり、水稻作農業を営むものにとりましてその撤去に大変な時間と労力を費やすこととなっています。このことは、地区住民にとりましては、大きな不安であり精神的な苦痛にもなっています。

このことから、地区住民の安全で安心な暮らしと良好な営農環境を確保することは、喫緊の課題であり治水対策事業のさらなる促進が重要であると考えております。

つきましては、当地区の実情につきまして防災上の観点からもご配慮いただき、現況の改善を図るべく、適時に適切な治水対策事業が実施されますよう住民一同、切に要望する次第です。

氷見市七分一自治会

会 長 野 手 秀 賢



要望項目②

上庄川の治水対策事業の促進について

冠水区域



要望項目③

地区内市道の改良・補修について

七分一地区におきましては、全戸（63戸）の8割が市道に面しており、市道は、日常生活に密接にかつ深く結びついています。

このような当地区において、最近日常生活に特に顕著に影響が出ている市道としては、①最も住宅が密集する地域を南北に貫通する市道大野七分一線の、県道柿谷池田線と結節する七分一公民館前から上庄川七分一新橋に至る区間、②市道七分一上山岸線の営農組合育苗ハウス前付近の2つの箇所であります。

①におきましては、軽四輪車すら安全にすれ違いが出来ないくらいの狭隘な幅員しか確保されていないことに加え、近年車両等の交通量が増加傾向にあります。また、小学生・中学生の通学路ともなっており高齢者住民も含め歩行者は、危険を感じながらの通行を余儀なくされています。さらに、当該市道は、付帯する道路側溝（市道東側）の破損が著しく、側溝清掃を実施しても路面排水の滞留が生じたり、老朽化によるひび割れ等により漏水等の不具合が顕著になってきているのが実情です。

このような実情に対応いただき、①の市道大野七分一線につきましては、平成29年度、30年度の両年度の改良工事によりほぼ7割方の完成を見るに至っています。住民一同、大変感謝している次第です。今後とも、道路側溝の改良による道路幅員の確保と路面排水の円滑な流れを確保し、地区住民の安全で安心な通行と良好な衛生環境を保全する観点からの区間改良工事の継続と全区間の早期完成を宜しくお願いいたします。

②につきましては、舗装基盤の沈下による凹箇所が顕著で、降雨後時間が経過しても大きな水溜りとなり、歩行者をはじめとした通行及び農作業にも少なからざる支障をきたしています。早急の舗装補修を宜しくお願いいたします。

財政状況逼迫の折とは存じますが、当該地区の実情にご理解を賜り、現況の改善が図られますよう適時に適切な改良事業を実施くださるよう要望する次第です。

氷見市七分一自治会

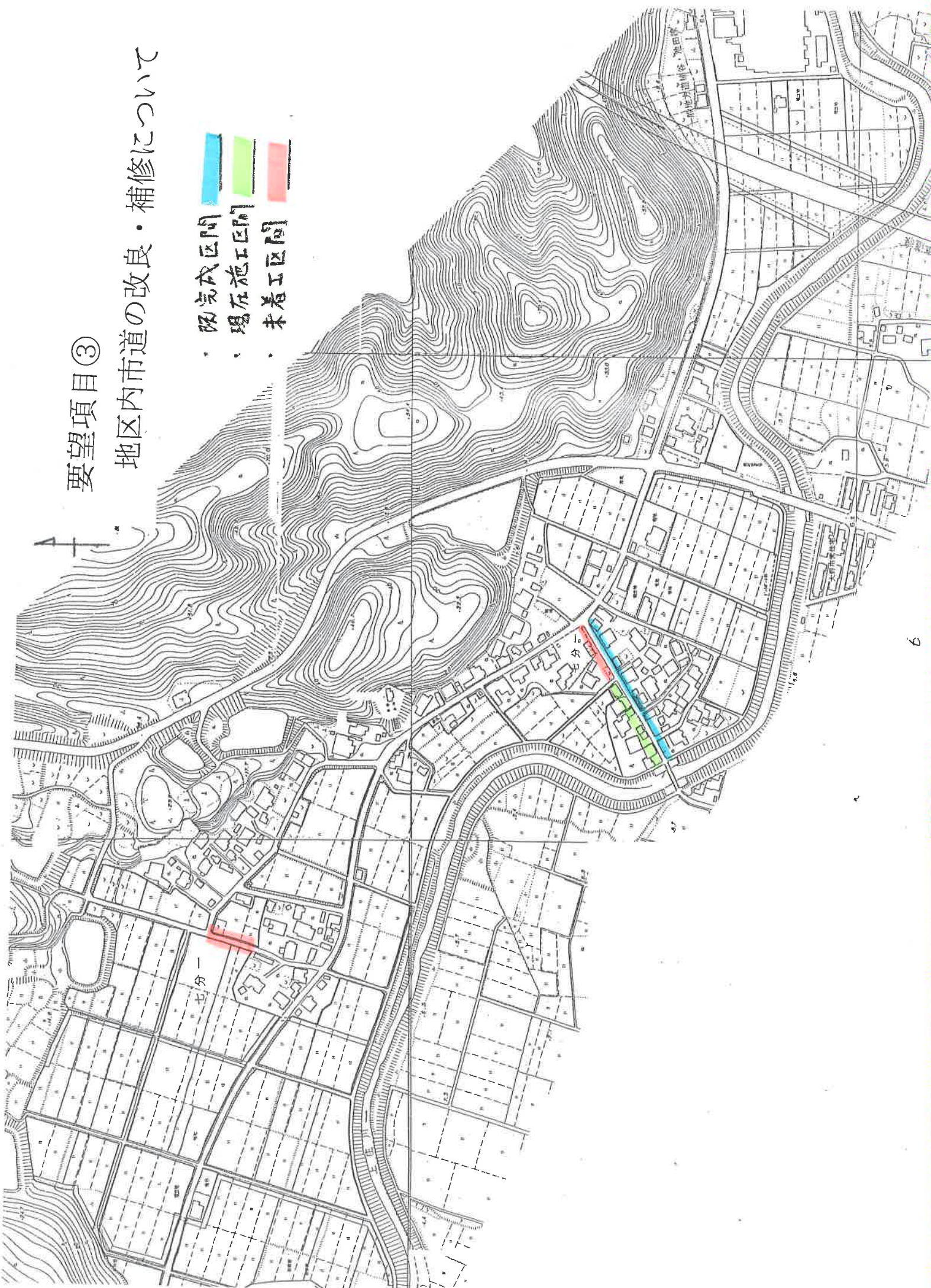
会 長 野 手 秀 賢



要望項目③

地区内市道の改良・補修について

- ・ 既完成区間
- ・ 現在施工区間
- ・ 未着工区間



要望項目④

消火栓の新規設置について

当地区では、昨年12月15日に家屋火災が発生しました。73年ぶりの出来事ということでありました。消防等関係機関の懸命な対応を頂きましたが、家屋1戸の全焼と人命被害があるなど地区住民に取りましては、大変衝撃的な出来事でありました。

このことを受けまして、地区内の防火・防災対策などについて自治会総会で全住民で協議いたしました。その結果、地区内の最も柿谷側の地域について、住民の安心安全を確保する観点から、防火上の対策として新しく消火栓の設置を要望することが決議されました。

地域住民の切なる要望としまして、新規設置に向けてご検討いただき、実現くださいますようお願い申し上げます次第であります。

氷見市七分一自治会

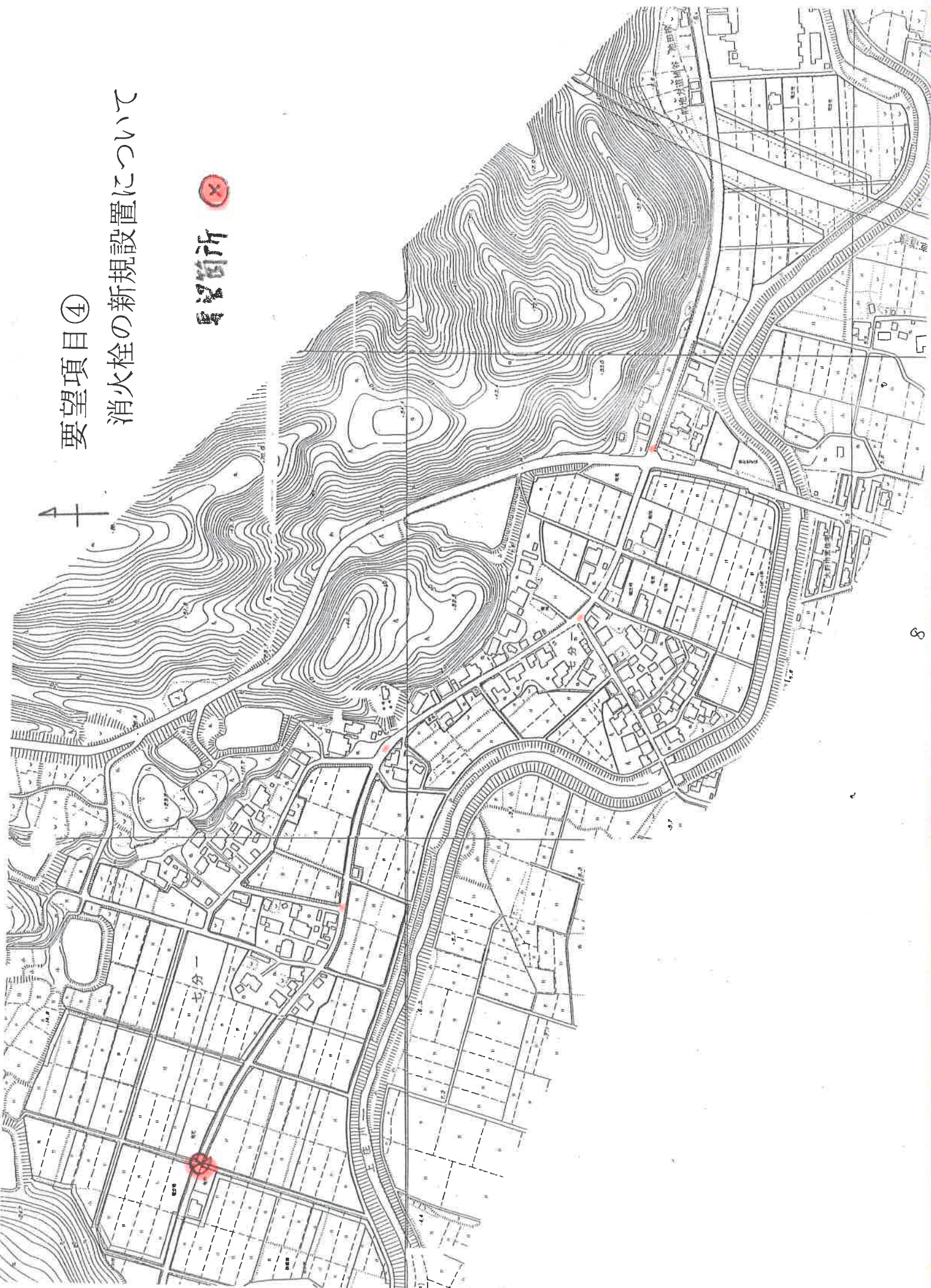
会 長 野 手 秀 賢



要望項目④

消火栓の新規設置について

要望箇所



県道柿谷池田線（七分一交差点付近から正顕寺方向）



改修が残された区間



上庄川冠水状況（平成30年8月）



長沢製作所裏あたりの状況



冠水後の状況（かなりの箇所でゴミが残っている）



市道

七分一公民館前



七分一新橋と七分一公民館の中間地点あたり（平成 30 年 12 月の状況）



七分一地内営農ハウス前の状況（平成 30 年 12 月）





消火栓(七分一公民館前)



消火栓 (農免道路：七分一交差点)



消火栓（正顕寺前）



消火栓（市道七分一山際線の県道接続付近）

